

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	きりんのあくびkidsいまざと			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日		～	2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	9
○従業者評価実施期間	2025年 3月 17日		～	2025年 3月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 8日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内の広さは他の事業所と比べてかなり広く、活動スペースは確保できています	30坪と言う広さの室内を活かし、動のスペース・静のスペース・学習のスペースと活動ごとにスペースを分けて活動しています	利用児童によっては近隣の公園へ行って大型遊具を使って体を動かしたり、ルールのある遊びを小集団で行ったりできるようにしています
2	子どもたち一人ひとりの事をしっかりと理解して専門性を持った支援を行っています	様々な立場の職員が多角的に一人の子どもを見て意見の共有をしています またセラピストを配置し、特性に応じた専門的なアセスメントを取っています	令和7年度から療育担当のセラピスト2名が各事業所を回り、事例検討会を行っていく予定です
3	定期的に様々な媒体で活動の様子などを共有しています	保護者様へは毎日写真を送って活動の内容や参加の様子を伝えています	ブログやインスタグラム、HPなどと様々な媒体で活動内容や事業所に関する事を発信しています

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や幼稚園などとの交流については現状行う事が出来ていません	利用してくれている保護者様の中には拒否感を示している方もいらっしゃるので、実現が難しいことが現状です	アンケートを実施して望まれる保護者様のみで実施できるように検討していきます
2	保護者の会や兄弟児向けのイベントなどは今年度は行う事が出来ていません	前回行った際に参加率があまり良くなかった為、より多くの方へ参加してもらう内容の提案ができていませんでした	来年度は事業所のイベントに保護者同伴とはなりますが兄弟児の招待なども検討していきたいと思っています
3			